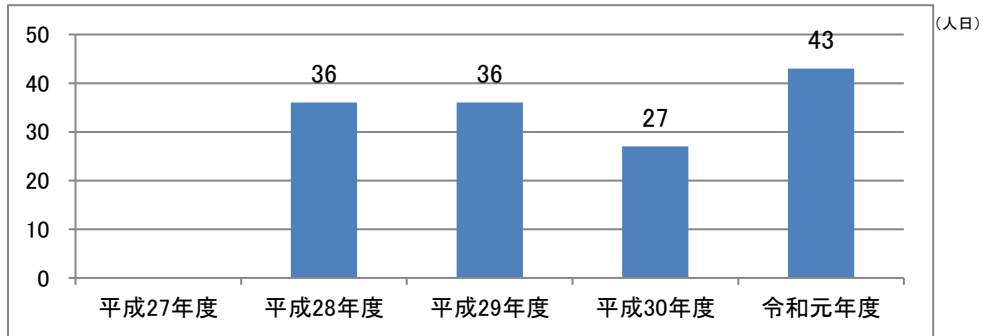


81 歯科衛生士の受入実習学生数

○項目の解説

国立大学附属病院の社会的責任のひとつに、優れた歯科医療人の育成があり、本指標を公表することにより、歯科医師だけでなく歯科関連専門職の教育体制についてもアピールできると考えます。歯科衛生士を目指す学生の受入について、単に受入人数ではなく、延べ人数(人数×日数)として、臨床実習に対する貢献の程度を評価します。

○当院の実績



○当院の自己点検評価

当院では、旭川歯科学院専門学校から3年次研修を受け入れており、毎年30名程度の実習生を受け入れています。研修者の増減はその年の専門学校の学生数に依存しています。当院での研修は、歯科医療で遅れがちな感染対策、医科歯科連携、周術期口腔管理を見学する格好の機会であることから、他施設で体験することのできない貴重な実習となっています。今後も積極的に実習生を受け入れ、地域歯科医療の担い手となる歯科関連専門職の育成に努めたいと考えます。

○定義

当該年度1年間の、実習受入学生の延べ人日(人数×日数)です。

歯科衛生士を目指す学生の受入について、単に受入人数ではなく、延べ人数として、臨床実習に対する貢献の程度を評価します。

○算式

人日(人数×日数)